



# えがお

北川副小 学校便り  
NO.1  
2023年4月13日(木)  
文責 校長 櫟村圭子



学校教育目標「えがお かがやく 子ども を育てるチーム北川副」～ 誰もが大切にされる学校を目指して ～

## 新しい春です！今の気持ちを大切に！

新しい学年が始まりました。4月7日(金)、736名の児童、63名の職員で今年度をスタートしました。

私は、この4月に白石町の福富小学校より転任いたしました校長の櫟村圭子(らくむらけいこ)と申します。「櫟」は「くぬぎ」とも読みます。皆様と共に、子どもたちの可能性を信じ、更なる成長を促していきたいと思っております。

この時期の子どもたちは、新しい環境に対する不安をもちながらも、期待もいっぱい、「よし！やるぞ！」というやる気に満ちあふれているように感じます。先生たちも同じ気持ちです。「宿題忘れが多かったな」「友達とうまくできなかったな」「1つの事を続けられなかったな」・・・今までのことをリセットして、新たな自分を生み出すチャンスです。「過去は変えられないが、未来は変えられる」新しい今の気持ちを大切に、新しい学年をスタートします。皆様どうぞよろしくお願いいたします。

## 4/12 入学式 119名の1年生が仲間入り！

4月12日(水)に119名の1年生が入学しました。ご入学おめでとうございます。1年生はとも元気ではりきっていましたし、きらきらした瞳がまぶしく見えました。

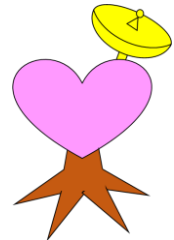
私は、式辞で「心の根っこと心のアンテナ」の話をしました。

入学式なので、みなさんに、特別に見せたいものがあります。

これは、「心」です。まず、「やさしく」。自分も周りの人も大切にしてほしいと思っております。

また、心には「アンテナ」があると思います。「心のアンテナ」とは、気付くこと、感じること、考えること。「これはどうなっているのかな？」と考えるとき、「ああ今日の空はきれいだなあ！風が気持ちいいなあ。」と感じるとき、「あれ、友達の〇〇さん、今日は元気がないぞ。どうしたのかな。声をかけてみようかな。」と気付くとき、「心のアンテナ」は大きく広がります。心のアンテナを広げて「かしこく」なってほしいです。

最後に「心の根っこ」です。根っこが弱いと、嫌なことがあったとき、やりたくないときなどにすぐに倒れてしまいます。人にやさしくしたとき、一生懸命に頑張ったとき、ぐっとがまんしたときに心の根っこは伸びます。「たくましく」心の根っこを育てましょう。「やさしく」「かしこく」「たくましい」1年生になってください。



この「心の根っこと心のアンテナ」の話は、始業式で2年生から6年生にも話しました。

それぞれが、そもそも持っている「心のアンテナと心の根っこ」を広げ、伸ばしていけるように、私たちが寄り添い、励ましていきたいと思っております。